

公表:令和 3年 5月 11日

保護者等数(児童数):7

回収数:6

割合:85%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6					よりお子さまにのびのびと過ごしていただけるよう、活動できる部屋の増設とレイアウトの変更を行いました。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	2	3		1	もっと先生が増えれば現在おられる先生方の負担が減ると思います	スタッフ間の役割分担を明確にし、より円滑な連携が取れるよう検討いたしました。
	3 生活空間は、この部屋で何をするのがわかるように、机や本棚の配置など、子どもにわかりやすい構造化された環境になっているか	6					各部屋の役割を明確化しました。名称も子どもたちと相談しながら検討中です。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや目標が相談された上で、個別支援計画書*1が作成されているか	6					情報管理・共有ツールを導入し、個別支援計画の作成・管理・共有を行っております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	5	1				季節や当日の参加人数、お子さんの様子を大切にしながらプログラムの構成に努めております。
	6 年齢、性別、国籍などに関わらず、多様な子どもと交流・活動する機会があるか	4	1		1		コロナの状況をみながら、地域の方と交流できる機会を作ります。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5		1			電話や面談を活用し、保護者さまと気軽に情報共有できる機会を増して参ります。
	9 保護者に対して面談や、助言等の支援が行われているか	5	1				
	10 保護者会の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5			1	気軽な保護者だけの会があればいいと思います	フリースペースを整備し、気軽に過ごしていただける場所づくりを行います。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		1	1	普段と異なる出来事があった場合には連絡があったほうが良いと思います	子ども達の変化や普段と異なる出来事があった場合、迅速に対応・連絡できる体制を検討しました。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4	1	1			希望に合わせて選んでいただけるよう、対面、電話、オンラインツール等の伝達手段を整備します。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を保護者に対して発信しているか	3	1	2			メールリストやSNSを活用し情報発信に努めます。
14 個人情報に十分注意しているか	5	1					
非常時 の 対応	15 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	1		4		他施設との合同避難訓練の開催を検討しています。 災害時マニュアルがいつでも手に取れる場所に設置しています。
満足 度	16 子どもは通所を楽しみにしているか	5		1			
	17 事業所の支援に満足しているか	6					

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの特性や目標、曜日や時間帯に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。